

延命寺の板碑

本堂の西北のすみに板状の石碑があります。正面には阿弥陀如来をあらわす梵字が彫られています。左に「貞和元年」(1345)、右に「酉年仏」らしい文字がかすかに見えます。村人は立派な仏像をつくるかわりに、板石に仏さまを彫っておがんでいました。

行った日



大エノキ(市指定保存樹)

大きく枝をはった姿のすばらしさや、樹齢(木の年齢)の古さは市内でも数えるほどしかない、大切なエノキです。木の高さ13m、幹の周り3.1mあり、樹齢は300~400年と考えられています。

行った日



黒田家廟所

黒田家のご先祖さまがまつられています。高砂市の竜山石でできた塼で周りを囲んでいます。黒田家は重隆が御着城の殿さま小寺氏に仕え、職隆、孝高(官兵衛)と続きましたが、官兵衛は秀吉、家康に仕えて、その子孫は福岡城の殿さまとなりました。市の史跡に指定されています。

行った日



御着大歳神社と絵馬

拝殿に、明治・大正・昭和の絵馬がたくさんあり、まるで歴史絵巻を見るようです。門前にある天満神社の鳥居には「寛文十三年九月」の文字が彫られていて、当時はこの鳥居が、御着大歳神社の鳥居だったようです。

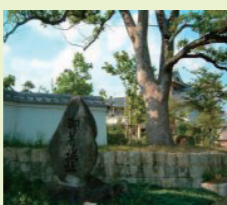
行った日



御着城址

戦国時代に赤松氏の一族であった小寺政隆が築いたといわれているお城です。今の御着城址公園・東出張所あたりに本丸で、その東が二ノ丸でした。二ノ丸の発掘調査では、建物の基礎となる石や日常で使っていた物が発見されました。国道の南側もすべて城内でした。国道の北には堀や土の堤防が残っています。

行った日



- 遺跡・史跡、歴史上の名所
- 神社・仏閣、歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り
- 美術品

- 伝統芸能など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他

51 御国野地区

御国野地区には古墳やお寺、お城の跡など史跡がいくつもあります。昔、そこでどんなことが起こったのが調べてみましょう。

調べたこと、わかったことを書いてみよう!

山陽本線(JR神戸線) 山陽新幹線

御着駅

御国野小学校

山ノ越古墳

壇場山古墳

黒田家廟所

小寺大明神

御着大歳神社と絵馬

延命寺の板碑

大エノキ(市指定保存樹)

御着城址

0m 500m 1km

小寺大明神

今は公園になっている御着城本丸の跡であり、3代の殿さま(小寺政隆・則職・政職)と、その時代に戦で亡くなった人をまつています。東隣には、開運繁栄の神さまである当勝稻荷社があります。同じ場所には殿さまを弔う墓と天川政隆氏の歌が彫られた碑もあります。

行った日



大日さんの石棺仏

本堂の前に二つの石棺仏が建てられています。「大永7年」(1527)と彫られています。向かって左側のものは高さ143cm、幅96cmで、石棺のふたに四角い輪郭が彫られています。右側のものは高さ116cm、幅77cmで、彫られた仏さまの高さは46cmです。

行った日



壇場山古墳

5世紀前半の前方後円墳で、長さは約143mあります。南南東に後ろの部分、北北西に前の部分が向いていて、くびれた部分の西側に造り出しがあります。周りには小型の古墳が2つあります。西播磨で一番大きな古墳で、国の史跡に指定されています。

行った日



播磨国分寺

国分寺は、奈良時代に聖武天皇の命令で、国ごとに60以上設置することが決められた、国が管理するお寺でした。お寺の区域は一边200mで、国の史跡に指定されています。現在の国分寺の境内には県の文化財に指定されている宝篋印塔などがあります。

行った日



山ノ越古墳

「第三古墳」と彫られた石柱が立っています。一边が約50mの四角い古墳で、周りに堀があったようです。盛り土が削られています。頂上に大石棺が見えています。明治30年(1897)に調査され、鏡や刀、玉などが発見されました。国の史跡に指定されています。

行った日

